第１号様式（第５条関係）

令和　　年度水稲の共同育苗推進事業　補助金交付申請書

令和　　年　　月　　日

　奈良県知事　殿

 事業実施主体(団体)の名称

代表者の氏名

代表者の住所

令和○○年度において、下記のとおり事業を実施したいので、水稲の共同育苗推進事業補助金交付要綱第５条の規定に基づき、○○円を交付されたく、関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 補助事業に要する経費 | 負　担　区　分 | 備　　考 |
| 県補助費 | その他 |
| 水稲の共同育苗推進事業 | 円 | 円 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |

事業の完了予定年月日　　○○年○○月○○日

添付書類

・水稲の共同育苗推進事業申請書（別紙様式１）

第２号様式（第８条関係）

令和　　年度水稲の共同育苗推進事業　補助金変更承認申請書

令和　　年　　月　　日

　奈良県知事　殿

 事業実施主体(団体)の名称

代表者の氏名

代表者の住所

　令和○○年○○月○○日付け奈良県指令農水振第○○号で交付決定通知のあった水稲の共同育苗推進事業について、下記のとおり変更したいので、承認されたく、水稲の共同育苗推進事業補助金交付要綱第８条の規定により、別紙関係書類を添えて申請します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 補助事業に要する経費 | 負　担　区　分 | 備　　考 |
| 県補助費 | その他 |
| 水稲の共同育苗推進事業 | 円 | 円 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |

変更前後が分かるように二段書きし、変更前を括弧書きとすること。

事業の完了予定年月日　　○○年○○月○○日

変更の理由

添付書類

・水稲の共同育苗推進事業変更申請書（別紙様式１）

　　※変更前後が分かるように記載すること。

第３号様式（第10条関係）

令和　　年度水稲の共同育苗推進事業　補助金完了報告書

令和　　年　　月　　日

　奈良県知事　殿

 事業実施主体(団体)の名称

代表者の氏名

代表者の住所

　令和○○年○○月○○日付け奈良県指令農水振第○○号で交付決定通知のあった水稲の共同育苗推進事業については、令和○○年○○月○○日に完了したので、水稲の共同育苗推進事業補助金交付要綱第10条第1項の規定により、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　　分 | 補助事業に要した経費 | 負　担　区　分 | 備　　考 |
| 県補助費 | その他 |
| 水稲の共同育苗推進事業 | 円 | 円 | 円 |  |
| 合　　計 |  |  |  |  |

　経費の積算が分かる一覧表を添付すること。

事業の完了年月日　　○○年○○月○○日

第４号様式（第13条関係）

令和　　年度水稲の共同育苗推進事業　補助金交付請求書

令和　　年　　月　　日

　奈良県知事　殿

 事業実施主体(団体)の名称

代表者の氏名

代表者の住所

　令和○○年○○月○○日付け奈良県指令農水振第○○号で交付決定通知のあった水稲の共同育苗推進事業補助金について、水稲の共同育苗推進事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり補助金の交付を請求します。

記

　　　　○○○，○○○円

|  |  |
| --- | --- |
|  金融機関名  |  |
|  支店名  |  |
|  預金種別  |  |
|  口座番号  |  |
| 口座名義人（カナ） |  |

第５号様式（第５条関係）

暴力団員でないことの表明・確約書

奈良県知事　殿

記入日　　　　　年　　月　　日

住　所

　　　　　　 氏　名（署名）

　私は、下記のことを表明・確約します。

　なお、本表明・確約書の内容について、奈良県が奈良県警本部に照会することを承諾します。

記

１　私は、奈良県暴力団排除条例（以下、「条例」という）第２条第２号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）ではありません。

２　私は、次に例示する条例第２条第１号に規定する暴力団（以下、「暴力団」という）又は、暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。

1. 暴力団員が事業主又は役員に就任している者
2. 暴力団又は暴力団員が実質的に運営している者
3. 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用し、又は使用している者
4. 契約の相手方が暴力団員であることを知りながら、その者と商取引に係る契約を締結している者
5. 暴力団又は暴力団員に対して経済上の利益または便宜を供与している者
6. 暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有している者

３　私は、自ら又は第三者を利用して、次の各号のいずれかに該当する行為を行いません。

1. 暴力的な要求行為
2. 法的な責任を超えた不当な要求行為
3. 取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
4. 風説を流布し、偽計又は威力を用いて貴県の信用を棄損し、または貴県の業務を妨害する行為
5. その他前各号に準ずる行為

４　私は、上記１～３のいずれかに反したと認められることが判明した場合及び、この表明・確約に違反した場合は、水稲の共同育苗推進事業補助金交付要綱第15条に基づき交付決定が取り消されても異議を申し立てず、また賠償ないし保証を求めないと共に、これにより損害が生じた場合は、私の責任とします。

以上